



柏葉



平成30年 2月23日(金)
 福島県白河市立東北中学校
 発行責任者 校長 星 喜博
 スローガン「前進」

2月19日(月) 全校朝会での校長先生のお話です。

「努力を認める」



今日、2月19日は、「空から降るものが雪から雨に変わり、氷が溶けて水になる」雨にあたります。しかし、本格的な春の訪れにはまだ遠く、大雪が降ったりもします。三寒四温を繰り返しながら、春に向かっていきます。

さて、「冬来たりなば春遠からじ」という有名なフレーズがあります。「厳しい冬が到来したということは、温かい春がもう目の前まで来ている」という意味です。広辞苑を引くと、「つらい時期を乗り越えれば、よい時期は必ず来るとのこと」とも書かれています。

2月も半ばを過ぎました。県立2期選抜試験に向け、がんばっている3年生には、今まで重ねてきた自分の努力を肯定して、心と体を整えて、実力を発揮してくれることを祈っています。1・2年生も1年間のまとめの時期です。期末テストは終了しましたが、県立2期選抜試験と同じ日に実力テストがあります。

ところで、「ここが頑張りどころ！あとひと踏ん張りが大切だ」という時になると、かえって不安な気持ちになる人もいます。「ああ、もっと真面目にやっておけばよかった。今から頑張っても、どうせ無理だ」とあきらめたり、「いい結果が得られるだろうか」と先のことが不安になったりして、勉強が手につかなくこともあるかもしれません。そんな気持ちに打ち勝つポイントは、計画した学習時間を机に向うことです。そうすれば、「私は、とにかく計画に従って今日も頑張った」という充実感が湧いてきます。その実感を積み重ねていくことです。

しかし、頑張っても、予定した学習が終わらないこともよくあります。それでも焦ることはありません。そんなときは、「今、努力している自分」を認めることです。そうすると、気持ちが前向きになり、いざというときに、冷静でいられる力が備わってきます。先のことを考えて不安になったら、「今」に集中するのです。「今、努力している自分」を自覚できれば、心が落ち着きます。

2月は季節の節目でもあります。壁を乗り越えようと努力している自分をもう1人の自分が励ましつつ、楽しみながら、新しい季節を迎えましょう。

今週の表彰

- 白河市体育協会表彰優秀選手賞：角田くん
- 県書きぞめ展：奨励学校賞、特選22名
- 東西英語スプリングコンテスト
満点賞：1年16名、2年29名、3年17名
合格：1年24名、2年16名、3年17名
- 国際協力エッセイコンテスト：学校賞
- 白河地区1年生バレーボール大会：第2位



↑ 立派な態度で表彰受けました。

第2回PTA運営委員会が開催されました

2月21日（水）第2回PTA体文・運営委員会が開催され、運営委員の保護者の方と教職員で、先日ご協力いただいたアンケートの結果等をもとに今年度の活動の反省と来年度の活動について協議しました。反省及び申し送り事項については来年度第1回運営委員会で提示いたします。運営委員の皆様、お忙しいところありがとうございました。本年度も残り1ヶ月となりました。保護者の皆様、引き続き本校教育活動へのご協力をお願いいたします。



来週の行事予定

日	曜	行 事	日課変更	備 考	給食
26	月	学年朝会			○
27	火	生徒会総会 フッ化物洗口 SC成井先生来校			○
28	水			ノ一部活デー	○
1	木	諸会費集金日 週番引継会	木123道木4木6		○
2	金	卒業式全体練習①			○
3	土				
4	日				
5	月	全校朝会 3年生同窓会入会式			○
6	火		火12456総		○
7	水	卒業式全体練習②③			○
8	木	1, 2年実力テスト 弁当持参		県立Ⅱ期選抜	×
9	金	卒業式予行演習	金2~5行行	県立Ⅱ期選抜	○
10	土				
11	日				